

指定管理施設モニタリング結果報告書

1 公の施設の概要について

施設の概要	名称	平戸市生月町B&G海洋センター
	所在地	平戸市生月町里免2277番地1
	所管課	生涯学習課
指定管理者	名称	一般財団法人 平戸市振興公社
	所在地	平戸市田平町里免27番地1
	業務内容	平戸市が所有する公の施設の管理運営等
ホームページURL		https://www.hira-shin.jp/
指定期間		令和2年11月1日から令和6年3月31日まで

2 施設の利用状況等について

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	年度	年度
開館等日数(日)	110	308	306		
利用者数(人)	3,448	7,518	7,242		
前年度比(人)	50	4,070	△ 276		
前年度比(%)	101.5	218.0	96.3		
利用料金(千円)	28	97	94		
前年度比(千円)	2	69	3		
前年度比(%)	109.7	346.4	96.9		

※その他、必要に応じて、施設の性格ごとに項目を追加する。

3 施設の収支状況について

単位:千円

項目		令和2年度	令和3年度	令和4年度	年度	年度
収入	指定管理料	5,015	14,190	13,929		
	料金収入	28	98	94		
	自主事業収入	0	141	232		
	その他の収入	6	58	50		
	計	5,049	14,487	14,305		
支出	人件費	2,853	7,564	9,317		
	維持管理経費	733	2,695	2,959		
	自主事業経費	0	24	145		
	その他の経費	603	1,946	1,807		
	計	4,189	12,229	14,228		
収支(収入-支出)		860	2,258	77		

4 施設の利用促進や市民サービスの向上の取組

利用者アンケート(実施時期や具体的な方法など)
窓口での聞き取りの他、町内の小学校にアンケートを行い、意見徴取を行った。 (小学校アンケート結果は別紙 学校アンケート集計 参照)
利用者から寄せられた意見・苦情及び対応状況
意見:利用の仕方がわからない。 対応:HPで利用方法の周知や、活動の紹介を行った。
利用促進のための独自事業、市民サービスの向上の取組など(取組の内容、効果など)
トレーニング器具の正しい使用方法やトレーニングメニューの組み方などの説明を利用者に行い、学生や女性など新規の利用が増加した。

5 経費削減のための取組

具体的な取り組み内容
こまめな節電、節水の他、他施設との応援体制の推進による人件費の削減にも取り組んだ。また、大会用消耗品の見直しを行い、スポーツ大会にかかる経費も抑えた。

6 指定管理者による総合評価

利用状況、収支状況などを踏まえて、業務改善につなげていくための総括・自己評価
海洋事業の依頼数が例年よりも大幅に増えたが、臨時職員を雇うことなく他施設からの流動的な協力体制を敷き、人員を確保しながら経費削減にも取り組めた。また、利用者からみた施設の現状を把握するため、小学校の保護者向けにアンケートを実施し、利用者以外の貴重な意見も吸い上げることができた。今後は、アンケートにより収集した意見を分析し、利用者からみて魅力的な施設となるよう努めていきたい。

7 所管課による総合評価(太枠にS～Bの3段階で評価を記入)

市民サービスの向上
トレーニングメニューの組み方など、ソフト面での取り組みが利用者の増加や固定化に繋がっている。
経費削減の取組
燃料価格が高騰している中、消耗品などの見直しによる経費の削減に努めている。
業務改善につなげていくための指定管理者の管理に係る総括的な評価
自主事業の実施により参加者から高い満足度が得られており、管理体制・運営管理において成果が認められる。 市内の未利用者の利用拡大に向けても取り組んでいただきたい。

総合評価	A
------	---

※評価基準

- S: モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等より優れた指定管理業務を行っている。
- A: モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等に沿った指定管理業務を行っている。
- B: モニタリングチェックシートにおいて、「要改善」の項目があり、協定書、事業計画書等で定める指定管理業務の一部に課題があると認められ、改善の必要がある。